

令和4年度 学校評価自己評価表

学校教育目標

気づいて 考えて やってみる！

— 自分を大切に 人を大切に 力を合わせて —

めざす子供像

- チャレンジする子
- 思いやりのある子
- 考え学び合う子
- 健やかな子

めざす学校像

- 子供が主役の学校
- 出会いと感動のある学校
- 地域と共に歩む学校

めざす教職員像

- 確かな授業力を持つ教職員
- 豊かな人間性を持つ教職員
- 愛情と使命感に満ちた教職員

分かる喜びを味わい、確かな学力を身に付けた
「自ら学ぶ学習者」の育成

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための計画	評価指標(評価方法)	担当	目標値
知	教科等での学びを充実させ、生きる力の基礎となる学力を身に付けた児童を育成する。	○基礎基本の学力の定着を図る。	授業改善、家庭学習、探究的な学習、特別支援教育、学習環境の5つのプロジェクトチームでアイデアを出し合い、トライ＆エラーしながら徐々に取組みのバージョンアップを図る。 ・月1回以上、プロジェクトチームとして集まる機会を設ける。 ・職員室付近にプロジェクトチームコーナーを作り、現在の取組み内容を視覚化させる。	○単元末テストにおいて、正答率80%以上の点数をとれる児童の割合。	教務部	80%
徳	自他を尊重する豊かな人権感覚を持った児童を育成する。	○自己指導能力の育成を図るとともに、思いやりの心を育てる。	・「あいさつ・返事、はきものそろえ、無言掃除、黙動、時間」について、「加計っ子五つの約束」とし、掃除に重点を置いて取り組み、学校を大事にする喜びや充実感を持たせる。	児童・教師アンケートにおいて、掃除に関する項目に、肯定的評価の割合	生徒指導部	80%
体	健康・安全への知識と意識を持ち、自らの生活をよりよくする実行力のある児童を育成する。	○体力の向上を図り、心と体を整える。	・体育の授業等の充実（アクティブ・チャイルド・プログラムの活用） ・体育的行事前に個人目標を設定し、意欲づけを行う。 ・走力テスト（50m走、シャトルラン）、体力テストの実施	○体育的行事で立てる個人の目標を達成した児童の割合 ☆中間：水泳、マラソン大会 ☆最終：走力テストの比較	保健体育指導部	75%
信頼される学校	地域とつながり、教育実践を通して信頼される学校を構築する。	○教職員一人一人が学校運営への参画意識を持つ。	・学校評価や研究推進について分掌とプロジェクトチームで行うことにより、1つの目標に向かって教職員のアイデアが実行できるようにする。また、組織の再編や取組の重点化を図る。 ・人材育成を意識して経験年数に応じた役割分担を行い、業務内容や進捗状況把握、仕事の優先順位や轻重などの助言や評価を管理職が積極的に行う。 ・時間外勤務を原則月45時間以内に収められるように取組を行う。（定時一斉退庁日、早帰りday）また、持ち帰り業務の削減に向け、見通しをもって仕事が行えるように、ゆとりをもった計画を立てる。	加計小学校版働き方改革アンケートの「経営目標の達成に向けた取組の立案に全ての者が参加している」「管理職はこれまでの慣例にとられない新しいアイデアについても積極的に支援している」の項目における肯定的評価の割合。	総務部	90%
評価基準	A	達成率が90%以上				
	B	達成率が80%以上90%未満				
	C	達成率が60%以上80%未満				
	D	達成率が60%未満				